

## 第4回 平成22年7月梅雨前線豪雨内水対策検討会 議事要旨

### 日時

平成23年3月24日（木）10:00～11:15

### 場所

太田川河川事務所3階会議室

### 出席者

広島県土木局土木整備部 泉谷河川課長  
広島県西部建設事務所 吉原次長  
広島市道路交通局 菅原河川課長  
広島市下水道局 計画調整課 山口計画担当課長  
広島市消防局危機管理部 斉藤防災課長  
太田川河川事務所 阿部事務所長

### 議事

- (1) 今後の内水対策について
- (2) その他

### 議事要旨

#### <今後の内水対策について>

- ・ 矢口川及び新安川における具体の対策（案）を提示した。
- ・ 矢口川流域においては、既設の排水機能4 m<sup>3</sup>/sに加え、最大8 m<sup>3</sup>/sの新規排水機場の設置等を行うことを確認した。
- ・ 新安川流域においては、既設の排水機能6.48 m<sup>3</sup>/sに加え、約5.5 m<sup>3</sup>/sの排水機場及び約1.0 m<sup>3</sup>/sの内水排水ポンプの新規設置等を行うことを確認した。
- ・ 具体の対策（案）のうち、着手済み以外の対策メニューについては、検討及び実施主体が中心となり、今後、設計や測量及び関係機関との調整等を進めることとした。

#### <その他>

- ・ 今後も、国・県・市が連携して対策の推進に努めることとした。